



ヤマエ

グループホールディングス

2026年3月期 第2四半期 決算説明資料

2025年11月5日

東証プライム・福証

証券コード
7130

目次

1. 2026年3月期第2四半期 決算概要・通期見通し	P. 1～12
2. 中期経営計画取り組み状況	P. 13～16
3. トピックス	P. 17～22
参考資料	P. 23～34

※ 金額表記は表示単位未満を切捨て、%表記は四捨五入して記載しております。



1. 2026年3月期第2四半期 決算概要・通期見通し

決算ハイライト

売上高および売上総利益・営業利益は過去最高

【連結】2026年3月期1-2Q

単位：億円	2025年3月期 1-2Q	2026年3月期 1-2Q		
			増減	増減率
売上高	4,797	5,087	+290	106.1%
売上総利益	580	621	+40	107.1%
販売管理費	520	551	+30	105.8%
営業利益	60	70	+10	118.0%
経常利益	75	72	▲3	95.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	41	33	▲8	78.6%
EBITDA	118	134	+15	113.5%

業態別売上高

食品関連事業および糖粉・飼料畜産関連事業 堅調により増加

【連結】2026年3月期1-2Q

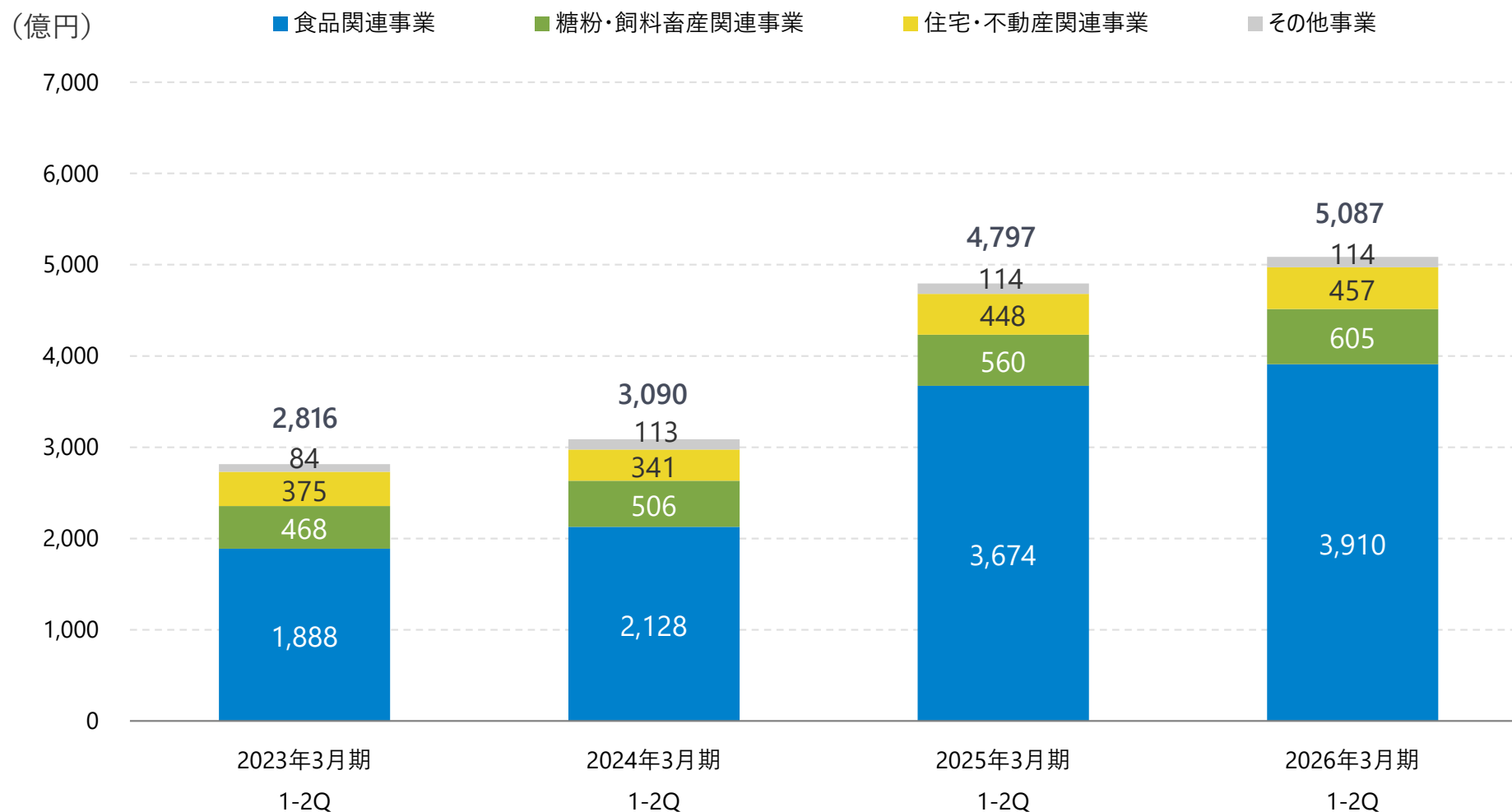
単位：億円	2025年3月期 1-2Q	2026年3月期 1-2Q		
			増減	増減率
スーパーマーケット	1,311	1,386	+75	105.7%
コンビニ・ミニスーパー	568	632	+64	111.3%
ドラッグストア	557	612	+55	109.9%
その他小売業	465	485	+20	104.3%
業務用	395	418	+23	105.8%
農水畜産業・製造業	549	589	+40	107.3%
木材・住宅資材関連	448	461	+13	102.9%
卸売業・商社	270	273	+3	101.1%
その他	231	227	▲4	98.3%
合計	4,797	5,087	+290	106.0%

セグメント別売上高

食品関連事業および糖粉・飼料畜産関連事業 堅調により増加

【連結】2026年3月期1-2Q

セグメント別売上高

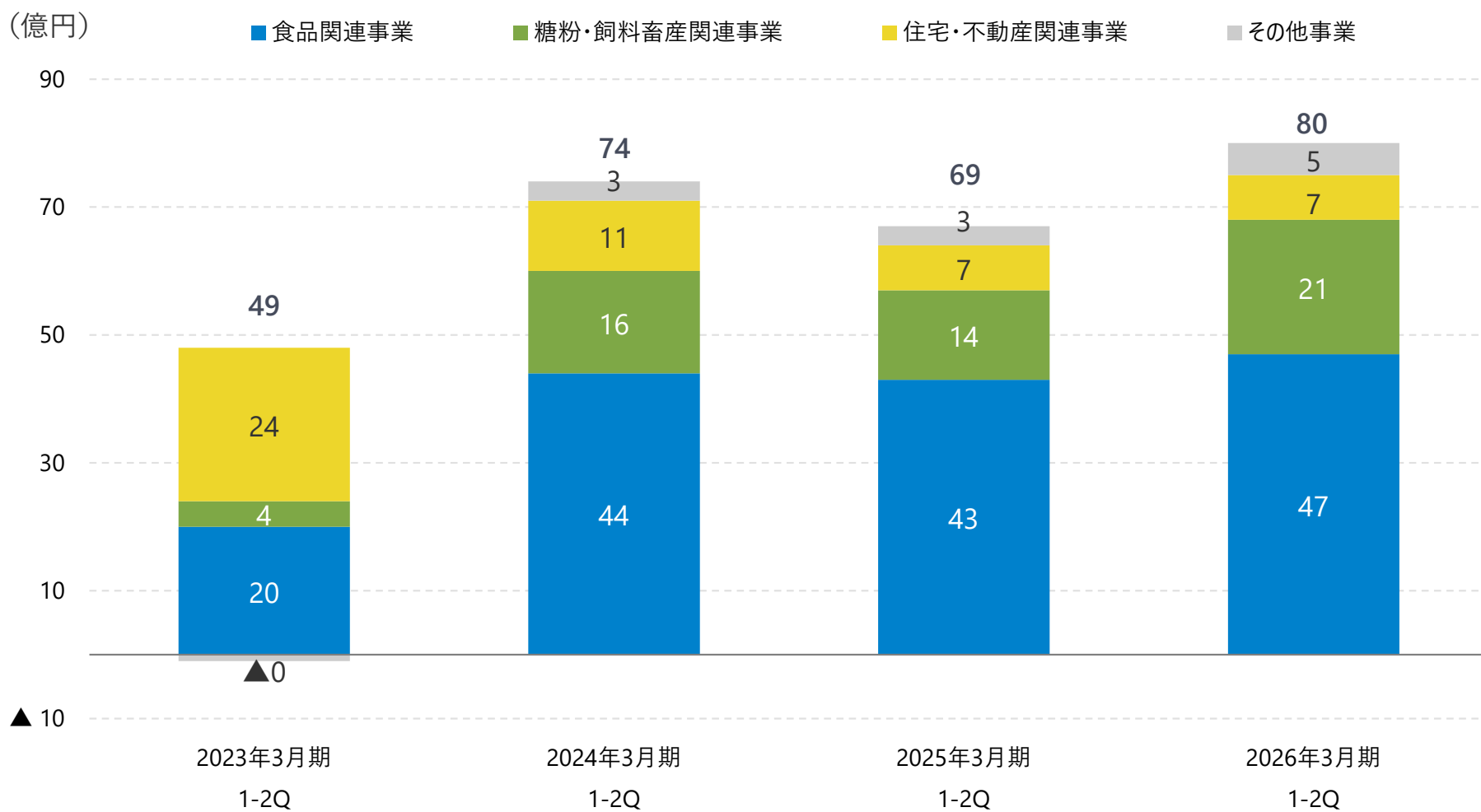


セグメント別営業利益

食品関連事業および糖粉・飼料畜産関連事業 堅調により増加

【連結】2026年3月期1-2Q

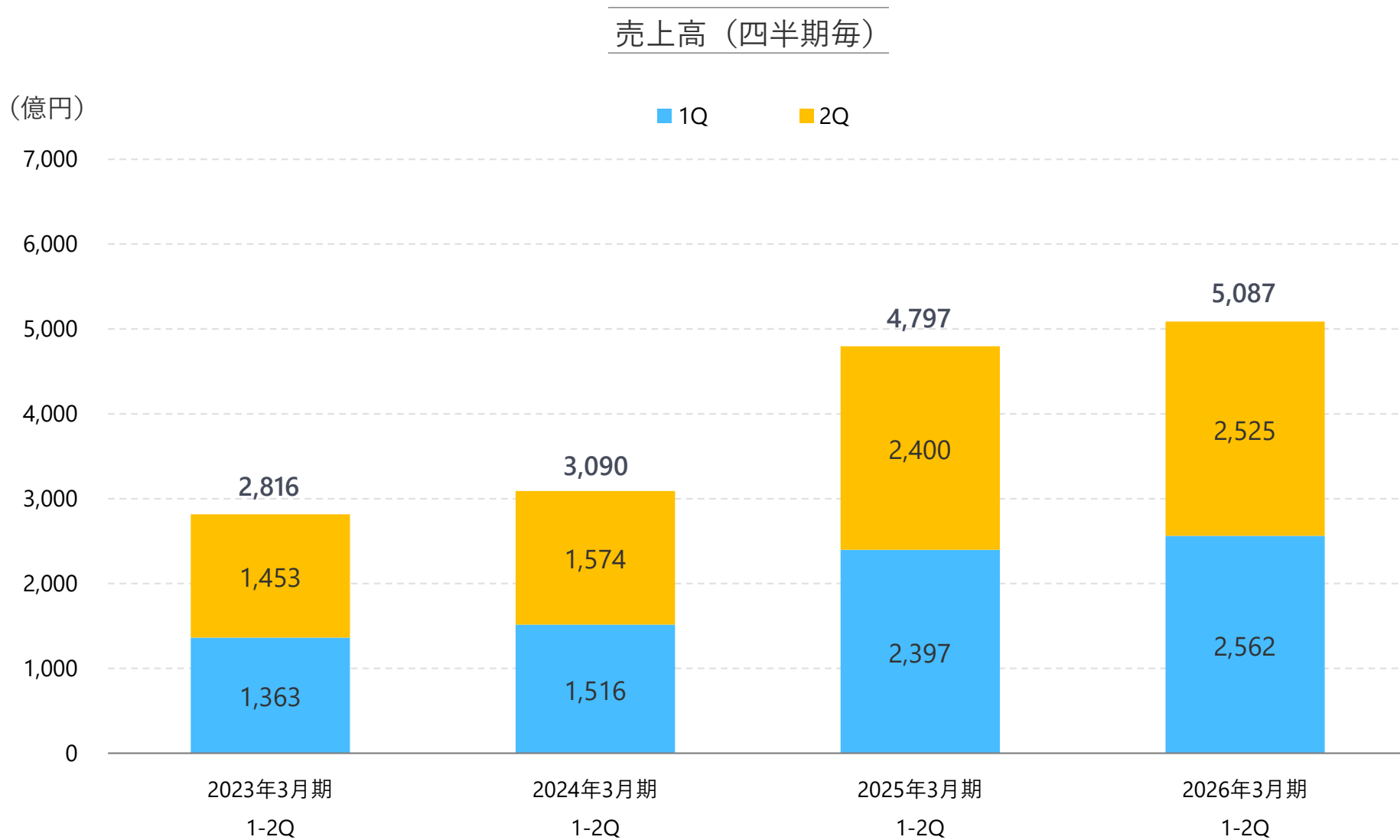
セグメント別営業利益（連結調整前）



売上高（四半期毎）

食品関連事業および糖粉・飼料畜産関連事業 堅調により増加

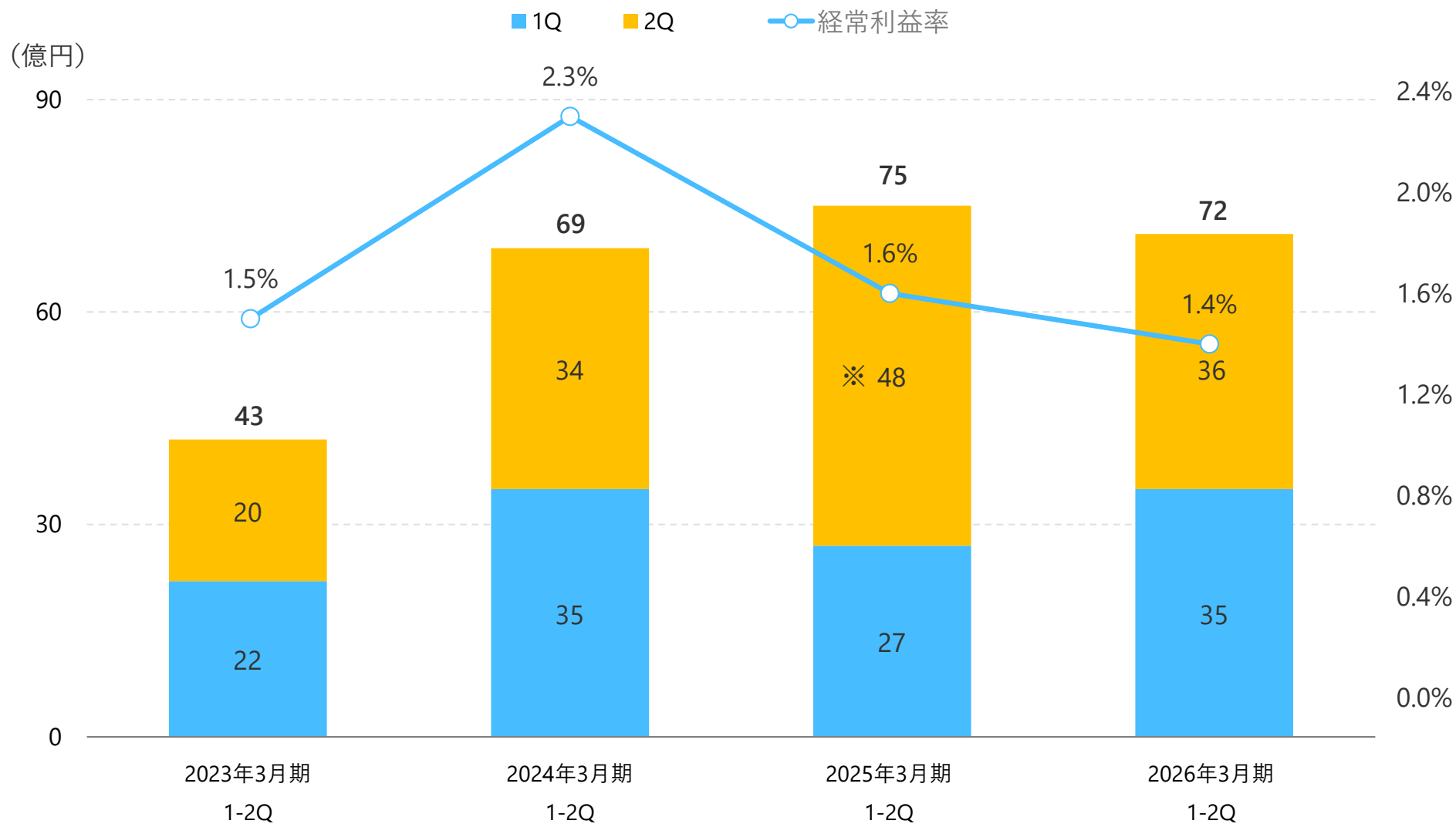
【連結】2026年3月期1-2Q



経常利益（四半期毎）

【連結】2026年3月期1-2Q

経常利益（四半期毎）



※ 一過性の利益10を含む

貸借対照表

【連結】2026年3月期2Q

単位：億円	2025年3月期 期末	2026年3月期 2Q	増減	増減理由
流動資産	2,062	2,108	+45	・現金、預金 +48 ・受取手形、売掛金、契約資産 ▲41 ・販売用不動産、仕掛販売用不動産 +50
固定資産	1,930	1,942	+11	・投資有価証券 +15
総資産	3,993	4,050	+57	
負債合計	3,077	3,103	+26	・支払手形、買掛金 ▲42 ・短期借入金 +131 ・長期借入金 ▲58
純資産	916	947	+30	
自己資本比率	22.3%	22.7%	+0.4 ^{ポイント}	
1株当たり純資産	3,216円	3,309円	+93円	

キャッシュフロー

【連結】2026年3月期1-2Q

単位：億円	2026年3月期 1-2Q	主な要因
現金及び現金同等物の期首残高	435	
営業活動によるキャッシュフロー	83	・税金等調整前当期純利益 +80 ・減価償却費（含む、のれん償却費）+63 ・法人税等の支払額 ▲45
投資活動によるキャッシュフロー	▲65	・有形固定資産の取得による支出 ▲64
財務活動によるキャッシュフロー	30	・短期借入金の純増減額 +128 ・長期借入金の返済による支出 ▲85
現金及び現金同等物の期末残高	482	

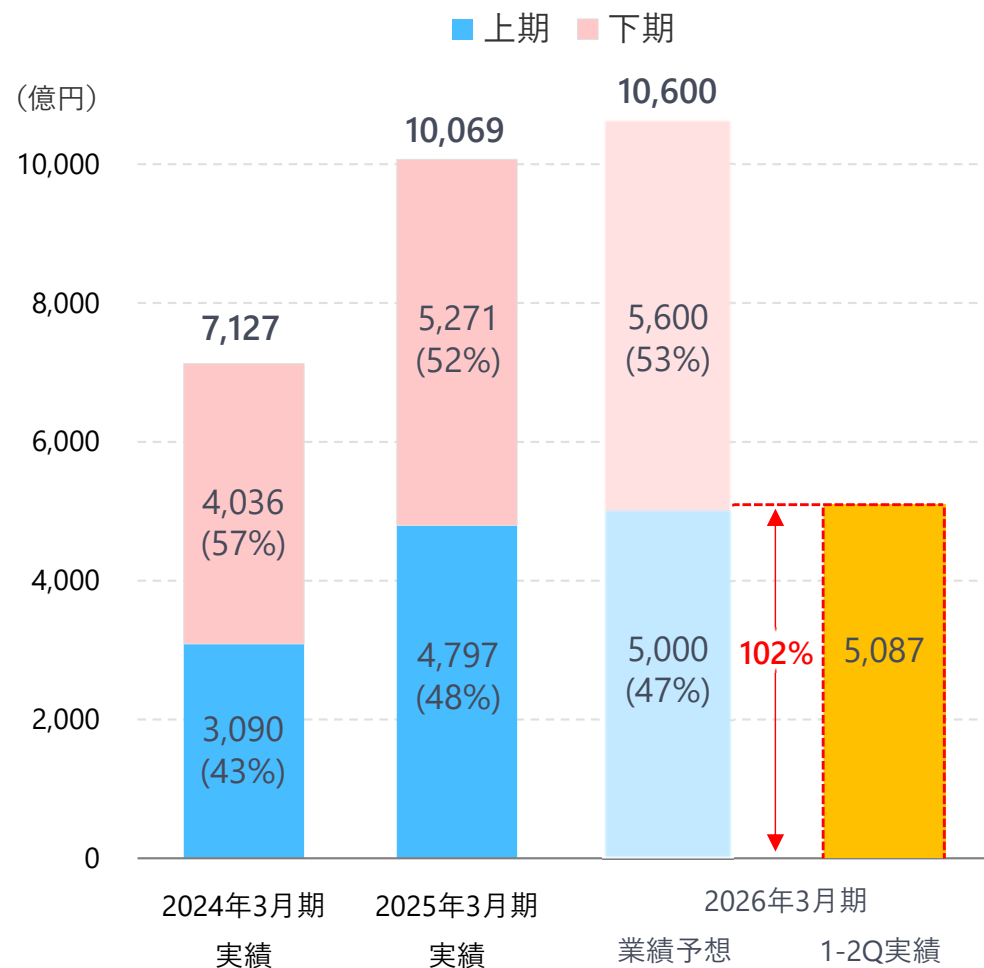
2026年3月期通期業績予想

【連結】

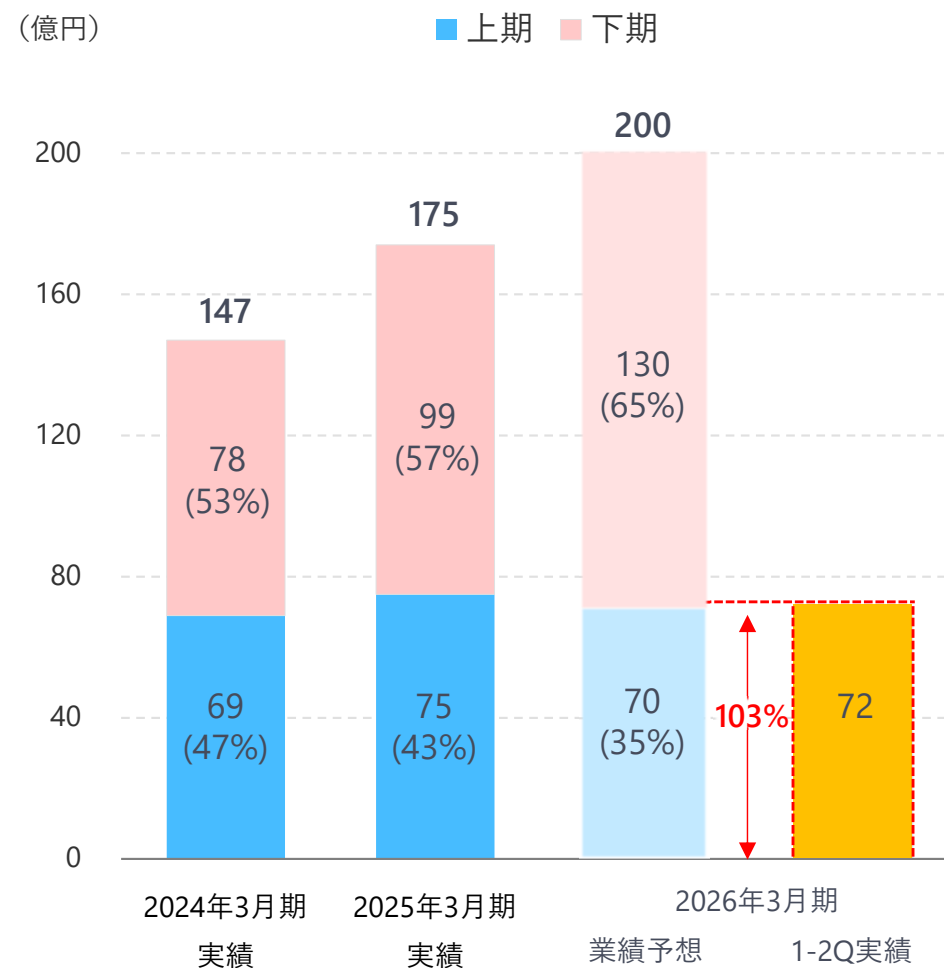
単位：億円	2025年3月期	2026年3月期 業績予想	増減	増減率
売上高	10,069	10,600	+530	105.3%
営業利益	157	190	+32	120.4%
経常利益	175	200	+24	113.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	85	100	+14	117.1%

2026年3月期1-2Q 進捗

【売上高】



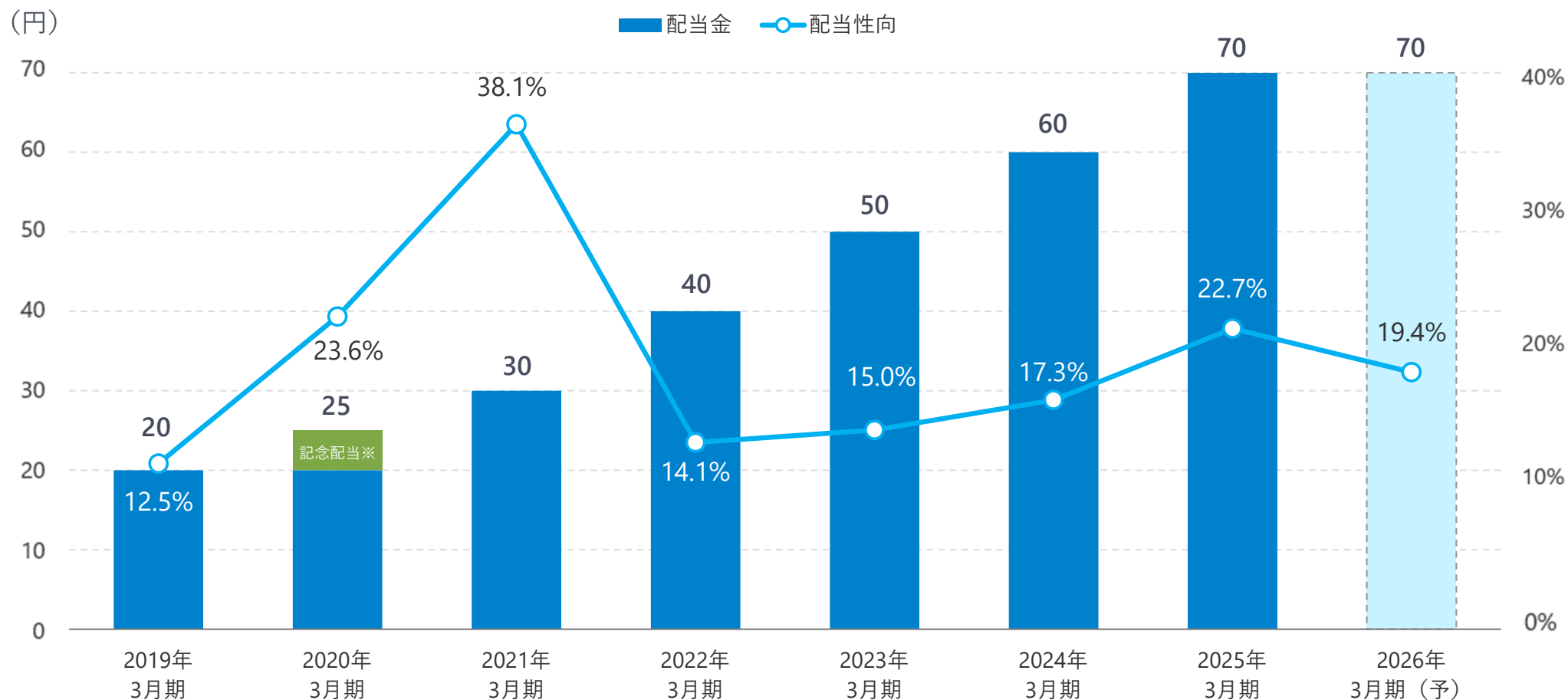
【経常利益】



※括弧内は構成比

安定配当を継続

配当金・配当性向



※設立70周年および東証一部上場記念



2.中期経営計画取り組み状況

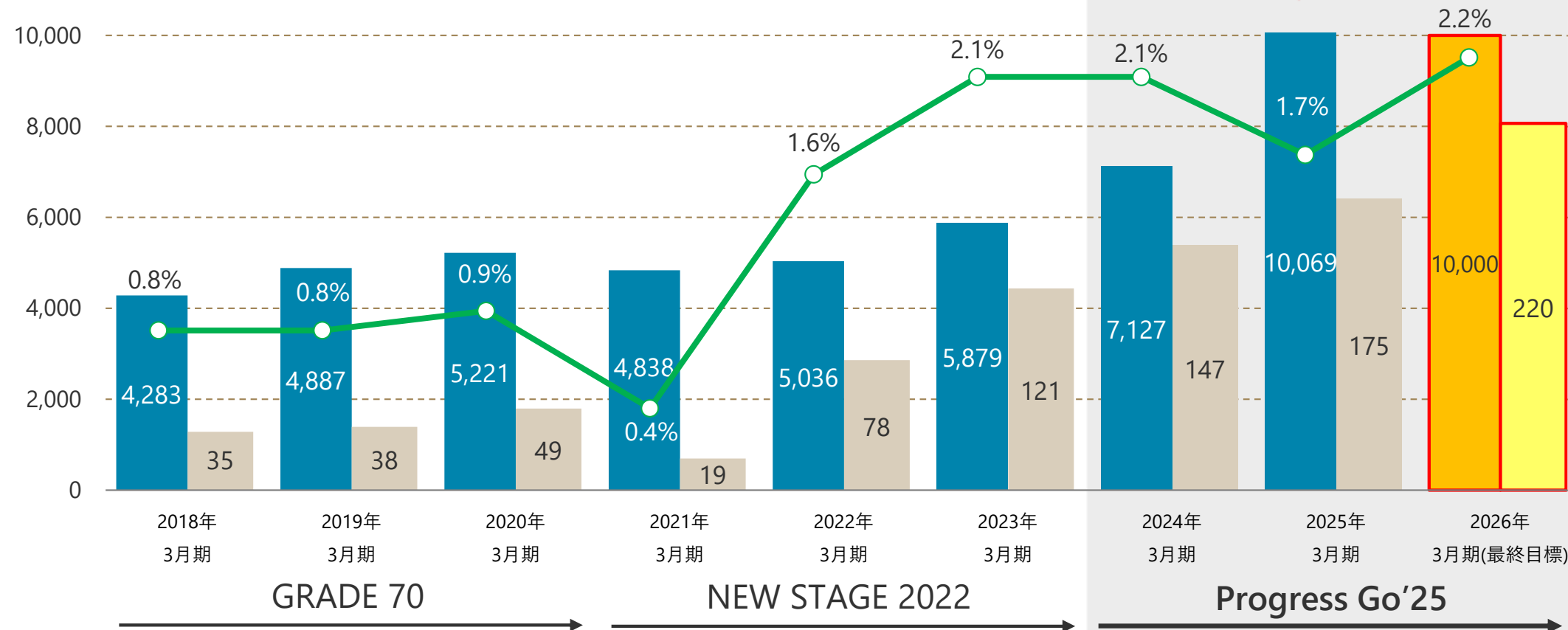
中期経営計画「Progress Go'25」(2023年度~2025年度)の財務指標修正 (2024年5月)

		売上高	経常利益	ROE
2026年3月期(最終目標)	当初 (2023年4月~)	7,200億円	180億円	10%以上
	修正後	10,000億円	220億円	10%以上

(億円)

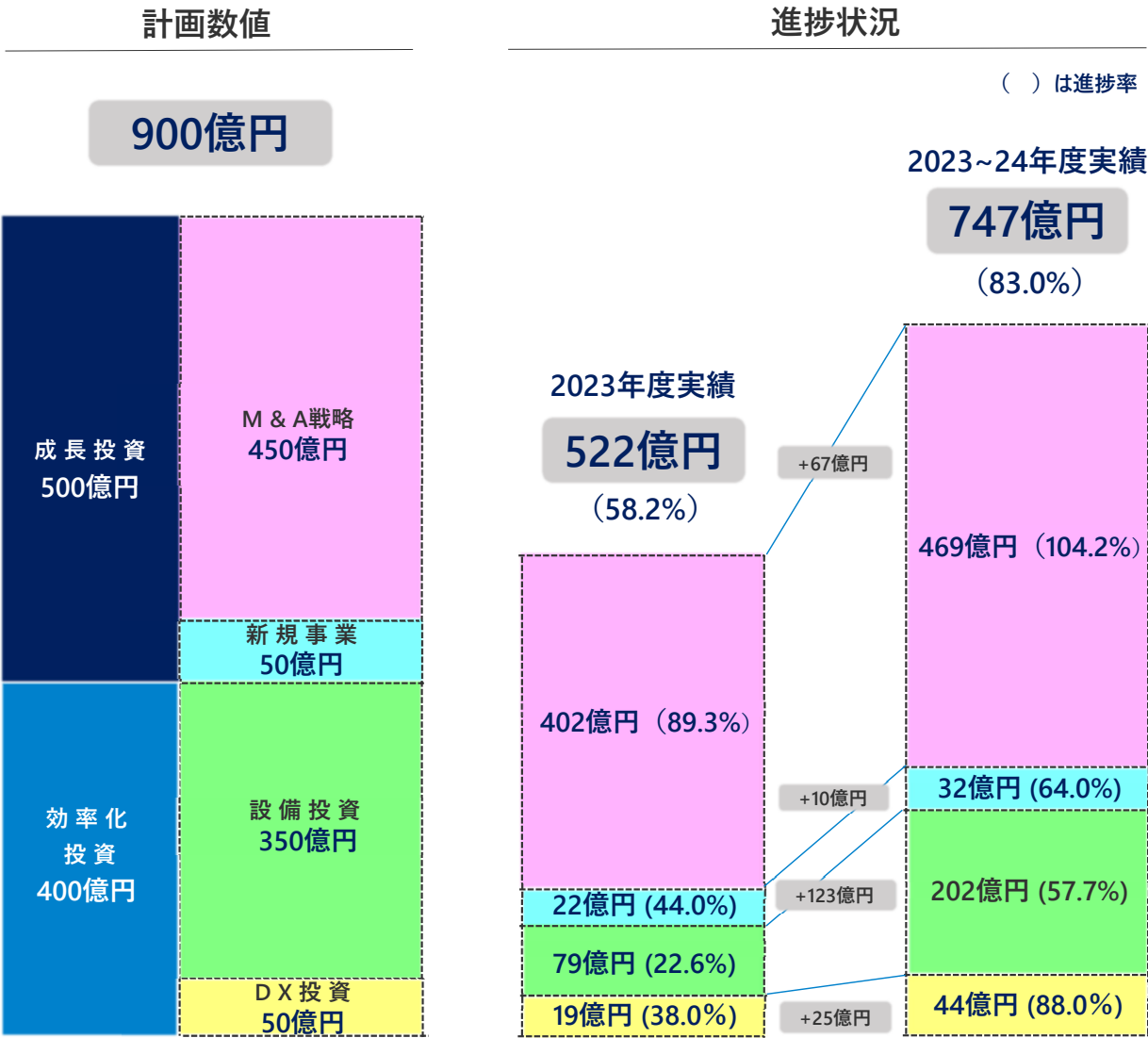
■ 売上高 ■ 経常利益 ● 経常利益率

売上高は1年前倒しで達成



中期経営計画「Progress Go'25」/投資計画進捗

・総額900億円に対し、2023~24年度で747億円の投資実績(進捗率83.0%)。
M&Aは計画を超過したが、今後も積極的に取り組む方針。



ピザハット新規出店



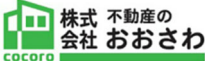
鹿島技研新本社工場



エコデリカ新本社工場



次期基幹システム構築



(主な実績)	2023年度	2024年度
M & A戦略	LUMBER ONE チャオ・ホールディングス 兼希工業 コンフェックスホールディングス マール トップ卵	不動産のおおさわ 山栄商事 ヤマエグローバル
新規事業	ピザハット 新規出店 エコデリカ 常温L鮮度弁当事業	
設備投資	エコデリカ 新本社工場 鹿島技研 新本社工場 新工場用地取得 TATSUMI 新本社	
D X 投資	新基幹システム「TSUNAGU」 新物流システム「Eagle」 生成AI導入	

中期経営計画「Progress Go'25」取り組み状況

ガバナンス強化

- ・ホールディングス機能の強化／ヤマエ久野管理部門150名を持株会社に転籍 (23年4月)
- ・ステークホルダーとのコミュニケーション強化／「統合報告書」発刊 (23年9月)、HPリニューアル (23年10月)
- ・機関投資家とのIRミーティング開催 (25年3月期実績延べ35回)
- ・財務体質強化／公募増資124億円実施 (24年1月)
- ・譲渡制限付株式報酬制度の導入 (24年6月)
- ・株主優待制度の導入 (25年6月)



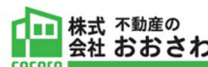
サステナビリティ戦略

- ・「サステナビリティ推進委員会」設置 (23年4月)
- ・「ヤマエの森」植樹式開催 (宮崎県えびの市、23年9月)
- ・トップ卵を子会社化し、一次産業への取り組みを強化 (24年2月)
- ・ヤマエ石油／太陽光発電事業拡大支援サービス開始 (24年4月)
- ・持続可能な水産養殖システムの開発・実証に向け、新設備導入および研究機関との共同研究開始 (24年4月)
- ・CO2排出量及び燃料コスト削減へ向けた太陽光発電搭載配送トラックの実証実験開始 (24年9月)



M & A戦略

- ・LUMBER ONEを子会社化 (23年9月)
- ・チャオ・ホールディングスを子会社化 (23年10月)
- ・兼希工業を子会社化 (23年10月)
- ・コンフェックスホールディングスを子会社化 (23年12月)
- ・マールを子会社化 (24年1月)
- ・不動産のおおさわを子会社化 (24年10月)
- ・みのりホールディングスが山栄商事を子会社化 (25年1月)
- ・海外統括会社 ヤマエグローバルを設立 (25年2月)
- ・宇佐パン粉を子会社化 (25年7月)
- ・小島酒類販賣を子会社化 (25年9月)
- ・あじさいホールディングスを子会社化 (25年10月)
- ・ヤマエグローバルがSea Master Foodを関連会社化 (25年10月)



エリア・物流戦略

- ・日本ピザハット／47都道府県出店達成 (23年8月)
- ・みのりホールディングス／川崎新センター稼働 (24年2月)
- ・鹿島技研／飯塚市新本社工場建設 (24年5月稼働)
- ・デリカフレンズ／八女市新弁当・惣菜工場建設 (24年4月用地取得済)
- ・エコデリカ／福岡市新本社工場建設 (24年10月稼働)
- ・TATSUMI／新本社建設 (25年1月営業開始)
- ・新基幹システム「TSUNAGU」 (25年7月稼働)
- ・新物流システム「Eagle」 (25年1月稼働)
- ・DX認定取得 (24年5月)
- ・ワイテック／みやま市新プレカット工場建設 (25年7月用地取得済)



3. トピックス

株主優待制度新設（2025年6月）



～ピザハット ギフトカードを贈呈～

目的	・株主の皆様の日頃のご支援にお応えすること ・投資対象としての当社株式の魅力を高め、中長期的な保有株主様の増加を図ること ・より多くの皆様に当社グループの事業をご理解いただくこと	贈呈時期	毎年6月に開催する当社定時株主総会終了後に送付する決議通知等に同封
対象者	毎年3月末日現在の株主名簿に記載または記録された100株以上の当社株式を1年以上継続保有された株主様	利用可能期間	2025年7月1日～2025年12月31日（6ヵ月間）
内容	ピザハットオンラインおよび店頭で利用可能なデジタルギフトカード（3,000円分） 【見本】 ピザハット オンラインギフト Pizzahut Onlinegift ¥3,000 カード番号: PIN番号: 有効期限: 2025年7月1日～2025年12月31日 ※ギフトカード 見本	利用可能店舗	1. ピザハットオンライン  WEBサイト、公式アプリ https://www.pizzahut.jp/  2. ピザハット店舗  

宇佐パン粉を子会社化（2025年7月）

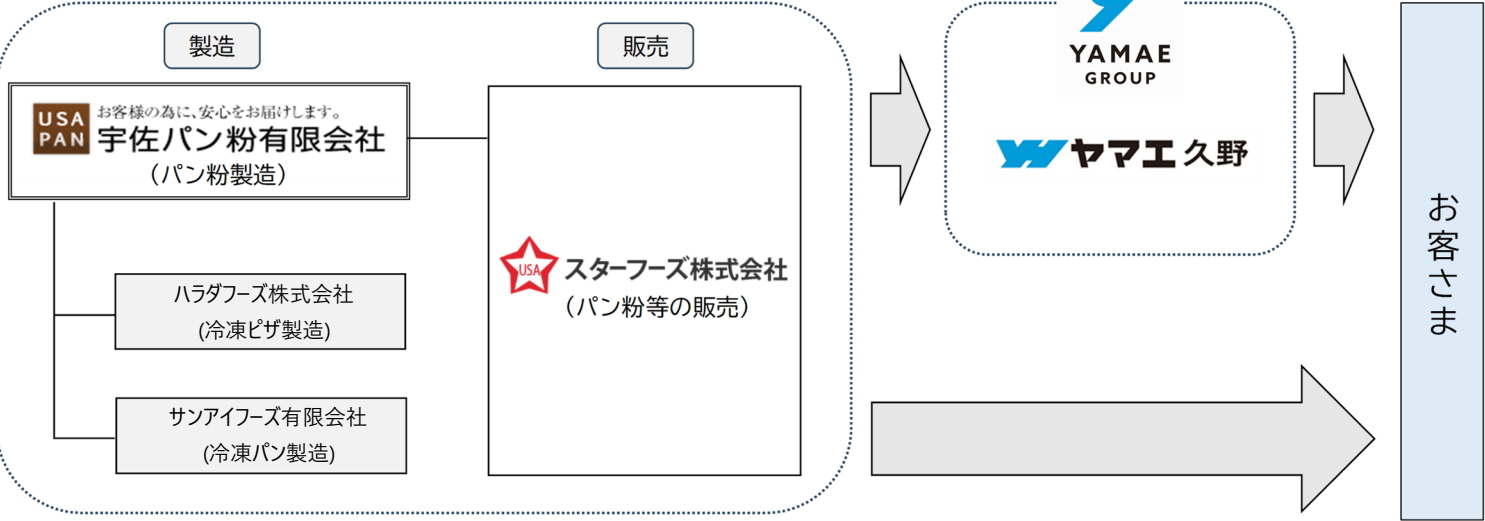
パン粉等の製造および販売を行う宇佐パン粉グループを子会社化

【宇佐パン粉グループ概要】

(親会社)	宇佐パン粉有限会社	パン粉の製造および販売
(子会社)	スターフーズ株式会社	パン粉、冷凍ピザ、冷凍パン等の販売
	ハラダフーズ株式会社	冷凍ピザ等の製造販売
	サンアイフーズ有限会社	冷凍パン等の製造販売



【宇佐パン粉グループとヤマエグループの協業体制】



宇佐パン粉グループの提供する商品



小島酒類販賣を子会社化（2025年9月）

広島県福山市を中心に酒類卸売事業を行う小島酒類販賣を子会社化

地元密着型営業

特約

ビール・焼酎・清酒等、多くの特約を保有

 **小島酒類販賣株式会社**

創業以来80年を超える
福山の地場卸売業

シェア

福山地区での圧倒的シェア
および営業力を保有

商品開発

備後の特産品を生かした
商品の開発・販売



流通のトータルサポーター

<事業エリア>

拠点数：約290カ所
連結子会社数：72社

全国
ネットワーク

 ヤマエグループホールディングス

 **ヤマエ 久野**

特約

物流
ノウハウ

<オリジナル商品>



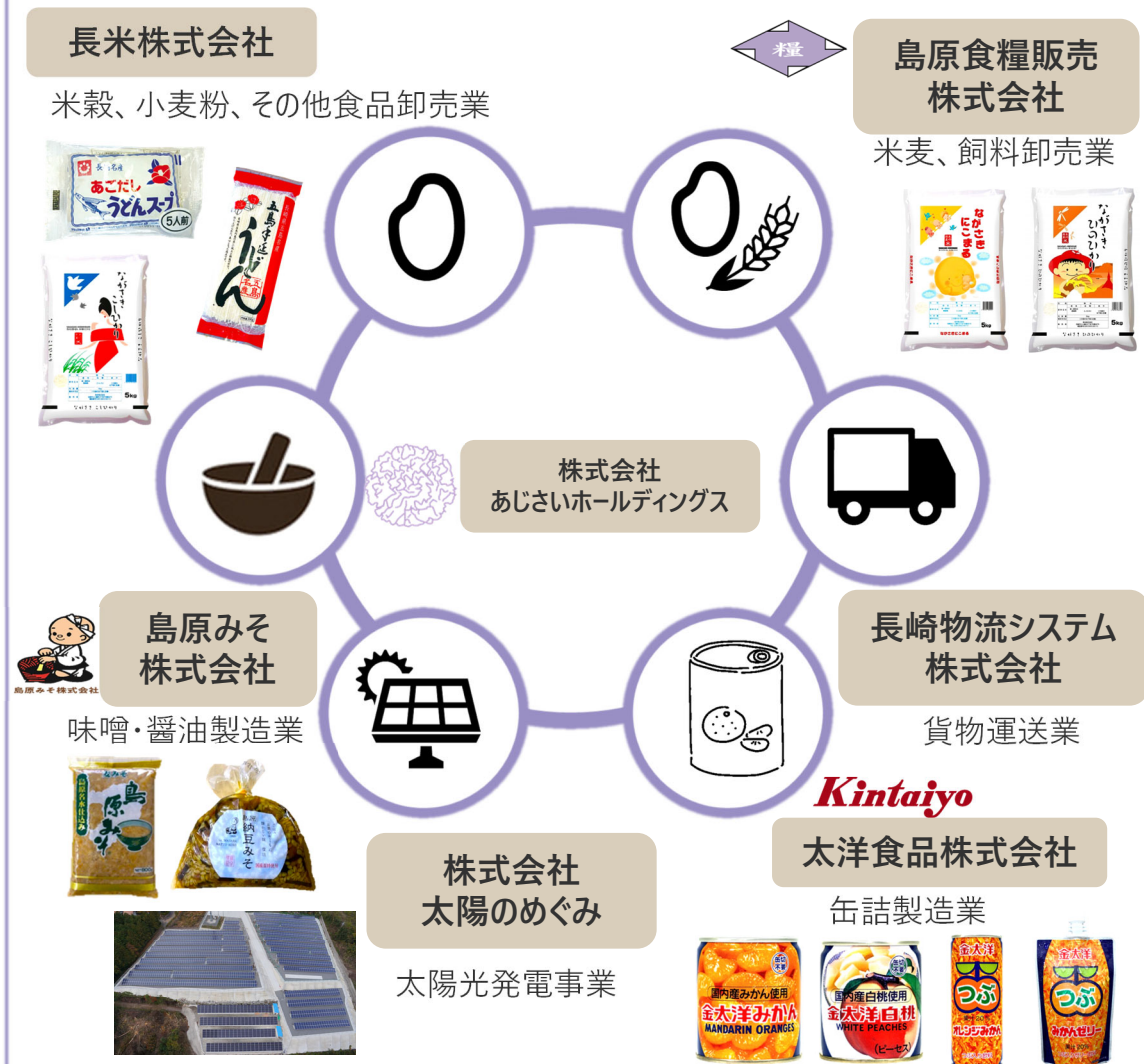
<本社>



あじさいホールディングスの子会社化（2025年10月）

長崎県島原地区を中心に米麦卸売事業を行うあじさいホールディングスの子会社化

食を中心とした事業ポートフォリオの拡大



長崎県内における強固な事業基盤



Sea Master Food Sdn Bhd を関連会社化（2025年10月）

ヤマエグローバル(海外事業統括会社)を通じて、マレーシアに初進出

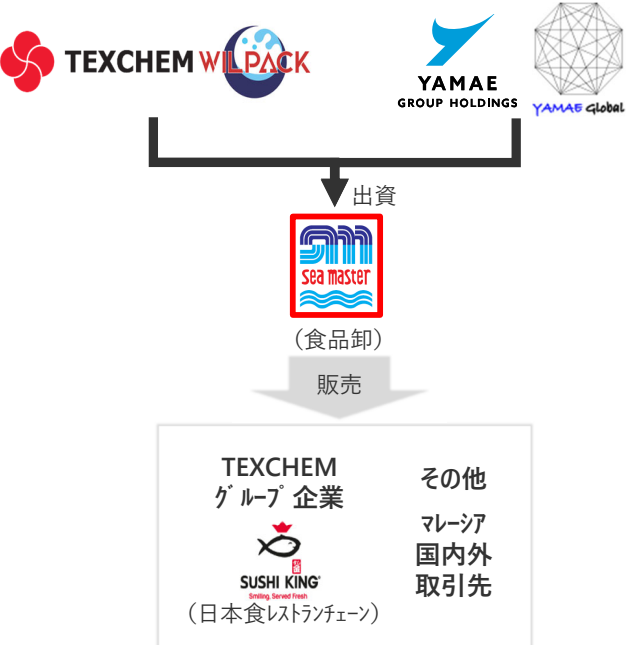


■会社概要

社名	Sea Master Food Sdn Bhd
事業内容	食品の輸入、販売、取引、流通及び供給
所在地	マレーシア・ペナン州ジョージタウン
特徴	日本食専門商社であり、マレーシア国内シェア2位 マレーシア証券取引所上場Texchem Resources Bhdのグループ企業

■商流イメージ

■取扱商品





参考資料

ヤマエグループホールディングス グループ企業一覧（2025年10月1日時点）

所在地	会社名	事業内容	所在地	会社名	事業内容
福岡県	ヤマエ久野株式会社	主に食品関連、住宅・不動産関連等において商品の販売、製造、加工等を行う卸売業		ヤマエリアルティ株式会社	不動産の所有・賃貸・売買ならびに仲介業務
	高千穂倉庫運輸株式会社	運送、倉庫業		株式会社クイックス	畜肉加工および畜肉惣菜の製造販売
	ヤマエオートエナジー株式会社	レンタカー・リース事業、石油製品販売、太陽光発電事業		トップ卵株式会社	鶏卵・鶏卵加工食品販売
	株式会社リンネット	情報処理およびソフト開発		トップ卵ファーム株式会社	養鶏業・鶏卵の包装、加工および販売
	株式会社ワイテック	木材加工および住宅用建築資材の販売		馬場飼料株式会社	畜産用飼料の販売および畜産技術指導
	ヤマエ菓子株式会社	菓子の卸売		株式会社村上養鶏場	養鶏業
	デリカSFホールディングス株式会社	持株会社		株式会社百一堂	食料品の製造および販売
	株式会社デリカフレンズ	弁当惣菜の製造、販売		ヤマエグローバル株式会社	輸出入業および子会社の管理・指導 等
	株式会社惣和	惣菜類の製造、販売	熊本県	ヤマエBUILD株式会社	建設工事業、不動産の保有・賃貸・売買・管理・仲介等
	エコーデリカ株式会社	弁当惣菜の製造、販売		有限会社クロスアグリ	青果卸
	株式会社鹿島技研	一般建設業、鋼製型枠・金物・鉄筋製造業、ISベース柱脚事業		トイメディカル株式会社	医療機器・健康食品・美容品の開発および販売
	株式会社栄住産業	屋根・バルコニー防水業、太陽光発電の施工・販売業、住宅資材販売業、管工事業、空調換気・消防施設工事業		九州栄孝エクスプレス株式会社	一般貨物運送事業、利用貨物運送事業
	あしたも株式会社	飲食事業		津浦ゴルフアリーナ株式会社	ゴルフ練習場の経営、ゴルフ競技会の企画・運営等
	トリゼンクオリティオーシャンズ株式会社	水産資材販売・水産物販売業			
	福岡農産株式会社	精米卸売業			
	株式会社福岡ワールドグレインズ	輸入有機米事業			

ヤマエグループホールディングス グループ企業一覧（2025年10月1日時点）

所在地	会社名	事業内容	所在地	会社名	事業内容
長崎県	株式会社あじさいホールディングス	持株会社	東京都	みのりホールディングス株式会社	持株会社
	島原食糧販売株式会社	米麦卸売業、飼料卸売業、不動産賃貸業、太陽光発電事業など		株式会社河内屋ジェノス	業務用酒類卸
	長米株式会社	米穀卸売業、小麦粉卸売業、その他食品卸売業		フィット株式会社	酒類、食品配送業
	太洋食品株式会社	缶詰製造業		株式会社山栄商事	運送業
	島原みそ株式会社	味噌・醤油製造業		株式会社TATSUMI	食材およびワイン中心のレストラン専門卸売業
	長崎物流システム株式会社	貨物運送業		株式会社アスティーク	建売分譲住宅販売・分譲宅地販売・注文住宅建築業、不動産売買仲介事業
	株式会社太陽のめぐみ	太陽光発電事業、不動産賃貸業		株式会社LUMBER ONE	事業持株会社、不動産賃貸事業
大分県	宇佐パン粉有限会社	パン粉の製造および販売		株式会社YAZAWA LUMBER	建設工事の設計・施工・請負
	スターフーズ株式会社	パン粉、冷凍ピザ、冷凍パン等の販売		株式会社裕企画	不動産の売買、賃貸、管理およびその仲介
	ハラダフーズ株式会社	冷凍ピザ等の製造販売		コンフェックスホールディングス株式会社	持株会社
	サンアイフーズ有限会社	冷凍パン等の製造販売		コンフェックス株式会社	菓子食品総合商社
佐賀県	株式会社トワード	ロジスティクス事業、情報システム事業、食品リサイクル事業		クリート株式会社	菓子商品企画・開発・輸入販売
宮崎県	高千穂酒造株式会社	焼酎の製造および販売		株式会社きらら	菓子の製造、販売
鹿児島県	株式会社クオリティファーム	養豚業		株式会社スイートファクトリー	菓子の製造、販売
沖縄県	YLO株式会社	CVSセンター運営事業		株式会社 Y S O	コンビニフランチャイズチェーンの運営
				株式会社夢や	菓子類および玩具類の小売
				株式会社マール	水産物および青果物の輸入卸売

ヤマエグループホールディングス グループ企業一覧（2025年10月1日時点）

所在地	会社名	事業内容	所在地	会社名	事業内容
神奈川県	日本ピザハット・コーポレーション株式会社	持株会社	静岡県	株式会社FアンドS	持株会社
	日本ピザハット株式会社	配達飲食サービス		株式会社オトスイ	水産物の集荷および販売
	ピザハット・エージェンシー株式会社	広告宣伝部門に係る業務		株式会社カネシメイチ	漁業、水産物卸売業、冷蔵倉庫業
	株式会社チャオ・ホールディングス	持株会社		株式会社不動産のおおさわ	戸建販売事業、不動産事業
	チャンネルオリジナル株式会社	各種建築資材の開発・販売		心建設株式会社	戸建建築・販売事業、不動産事業
	株式会社屋久島地杉加工センター	屋久島地杉の製材	シンガポール	Arco Marketing Pte Ltd	冷凍シーフードおよび加工食品の輸出入・販売
	ウッドファミリー株式会社	北海道広葉樹の製品加工と販売	マレーシア	Sea Master Food Sdn Bhd	食品の輸入、販売、取引、流通および供給
	株式会社インフォレスト	輸入木材・輸入建材の卸売	イタリア	ORIGINAL JAPAN S.R.L.	飲食店経営、貿易業務
	CHANNEL-EX TRADING CORPORATION	北米の木材販売ならびに輸入建材の販売			
千葉県	株式会社春日や	酒類卸、小売業			
埼玉県	HVCホールディングス株式会社	持株会社			
	ハイビック株式会社	木材加工および住宅用建築資材の販売			
群馬県	兼希工業株式会社	建築用木質パネル加工、木材加工、建築用部材販売等			
兵庫県	丸永株式会社	養豚業、採卵養鶏業			
広島県	小島酒類販賣株式会社	飲料品・食料品・酒類の仕入・販売等			

〈ヤマエグループ〉拡がる事業領域

- カネシメイチ
- クロスアグリ



- デリカSFホールディングス
- デリカフレンズ
- 惣和
- エコーデリカ
- 高千穂酒造
- トイメディカル
- クイックス
- きらら
- スイートファクトリー
- ★リンネット



- ▲■ヤマエ久野
- みのりホールディングス
- 河内屋ジェノス ●フィット ●山栄商事
- TATSUMI
- ヤマエ菓子
- 春日や
- オトスイ
- YLO
- コンフェックスホールディングス
- コンフェックス
- クリート
- マール
- ヤマエグローバル
- ◎Arco Marketing
- ◎Sea Master Food



- 日本ピザハット・コーポレーション
- 日本ピザハット
- ピザハット・エージェンシー
- あしたも
- トリゼンクオリティオーシャンズ
- YSO
- 夢や
- ▲百一堂
- ★ヤマエオートエナジー
- ★津浦ゴルフアリーナ
- ◎ORIGINAL JAPAN



調達（一次産業）



製造・生産



卸売・物流



販売・小売

サプライチェーンの川上（一次産業）から川下（最終消費者）まで一気通貫したビジネスを展開

- ▲丸永
- ▲クオリティファーム
- ▲トップ卵ファーム
- ▲村上養鶏場



- ▲福岡農産
- ▲福岡ワールドグレインズ
- ▲トップ卵
- ▲宇佐パン粉
- ▲ハラダフーズ
- ▲サンアイフーズ
- ▲太洋食品
- ▲島原みそ
- ▲太陽のめぐみ
- ハイビック
- ワイテック
- 鹿島技研
- 屋久島地杉加工センター
- ウッドファミリー
- 兼希工業



- 小島酒類販賣
- ▲馬場飼料
- ▲スターフーズ
- ▲島原食糧販売
- ▲長米
- ▲長崎物流システム
- チャオ・ホールディングス
- チャンネルオリジナル
- インフォレスト
- ◎CHANNEL-EX TRADING CORPORATION
- ★高千穂倉庫運輸
- ★九州栄孝エクスプレス
- ★トワード



- 栄住産業
- アスティーク
- ヤマエBUILD
- ヤマエリアルティ
- LUMBER ONE
- YAZAWA LUMBER
- 裕企画
- 不動産のおおさわ
- 心建設

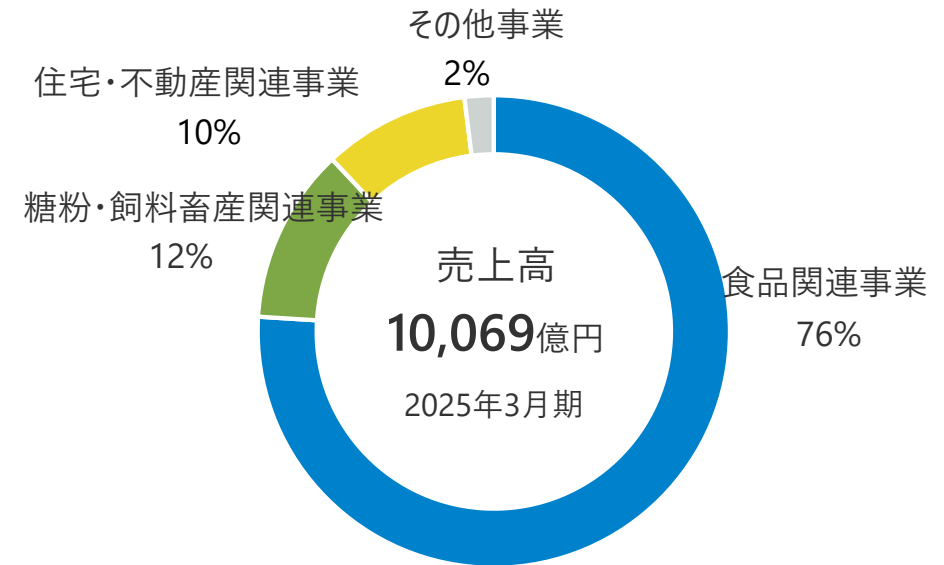


沿革、売上高構成比、業績推移

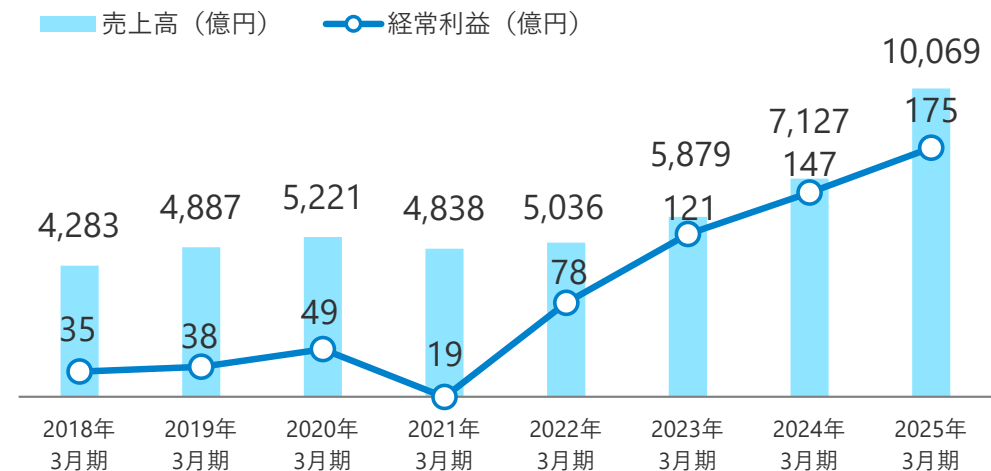
沿革

1950年	・(株)江夏商店を設立
1966年	・ヤマエ商事(株)に商号変更
1969年	・久野食糧(株)と合併、ヤマエ久野(株)に商号変更
1974年	・福岡証券取引所へ上場
1983年	・大糖商事(株)（現大阪支店）を吸収合併 関西エリア進出
1986年	・(株)丸中（現東京支店）を吸収合併 関東エリア進出
1995年	・子会社(株)フレンドリーデリカ（現(株)デリカフレンズ）にてコンビニエンスストア向け米飯事業開始 米飯事業開始
2005年	・(株)ワイテックを設立 プレカット事業開始
2017年	・デリカ S F ホールディングス(株)を設立し、(株)惣和を子会社化 米飯事業拡大 ・みのりホールディングス(株)を子会社化
2018年	・(株)TATSUMIを子会社化 ・ORIGINAL JAPAN S.R.L.（イタリア現法）を設立 海外進出
2019年	・HVCホールディングス(株)（ハイビック(株)）を子会社化
2020年	・東京証券取引所第一部へ上場/設立70周年 ・(株)鹿島技研を子会社化
2021年	・(株)栄住産業を子会社化、あしたも(株)を設立、(有)津山青果、(株)カネシメイチを子会社化 ・ヤマエグループホールディングス(株)を設立し、持株会社体制へ移行
2022年	・(株)アスティークを子会社化、トリゼンクオリティオーシャンズ(株)を設立 ・福岡農産(株)、丸永(株)、九州栄孝エクスプレスグループを子会社化 ・日本ピザハット・コーポレーション(株)を子会社化 BtoC事業開始 ・Arco Marketing Pte Ltd、(株)クイックスを子会社化
2023年	・(株)トワードと資本業務提携、津浦ゴルフアリーナ(株)を設立、(株)LUMBER ONEを子会社化 ・(株)チャオ・ホールディングス、兼希工業(株)、コンフェックスホールディングス(株)を子会社化 ・エコーデリカ(株)を設立
2024年	・(株)マール、トップ卵(株)を子会社化、(株)FアンドSを設立、(株)不動産のおおさわを子会社化
2025年	・ヤマエグローバル(株)を設立 海外事業への本格展開 ・宇佐パン粉(有)、小島酒類販賣(株)、(株)あじさいホールディングスを子会社化 ・Sea Master Food Sdn Bhdを関連会社化

セグメント別売上高構成比



業績推移



特徴：幅広い商材のワンストップ供給と独自サポート提供で重要パートナーへ

サプライチェーンの川上（一次産業）から川下（最終消費者）に至る幅広い商材をワンストップで供給

当社独自のサポート機能を提供することで、顧客の事業における重要パートナーとなり安定した売上高・利益を確保

食と住分野の顧客にとって、当社は重要な事業パートナーの位置づけ



特徴：創業の地「九州」への密着

九州を本拠地として70年以上に亘り事業を展開

産物・商材の情報の獲得

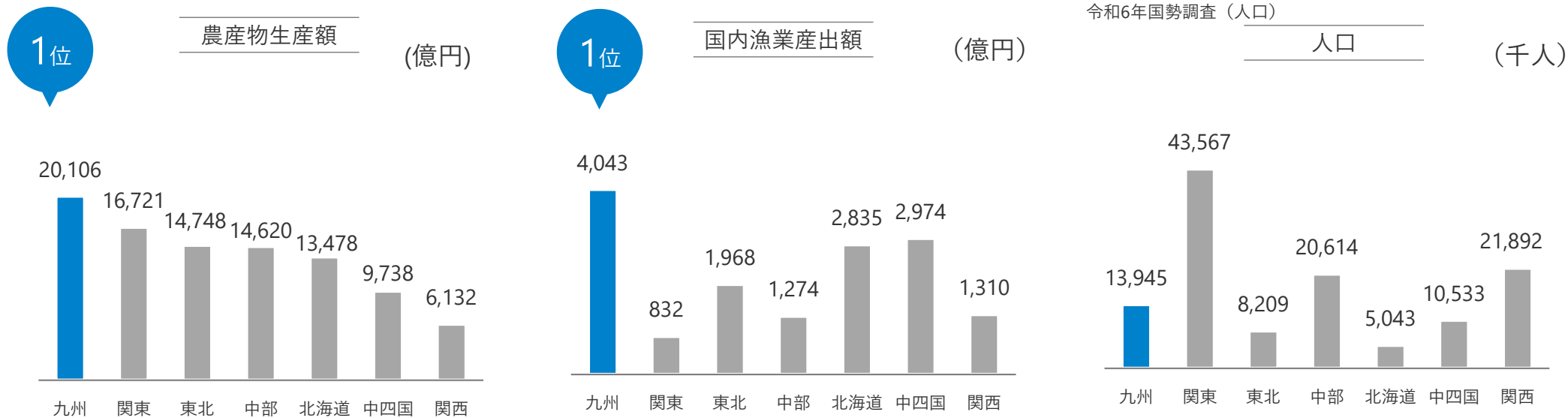
地場企業・生産者との
深い関係性の構築

商材の品質確保、
安定供給体制を確立

商材・サービスのブランド化による高い利益率の確保

九州は日本の食料基地

出典：令和5年農林水産統計（国内漁業産出額）
令和5年農林水産統計（農産物生産額）
令和6年国勢調査（人口）

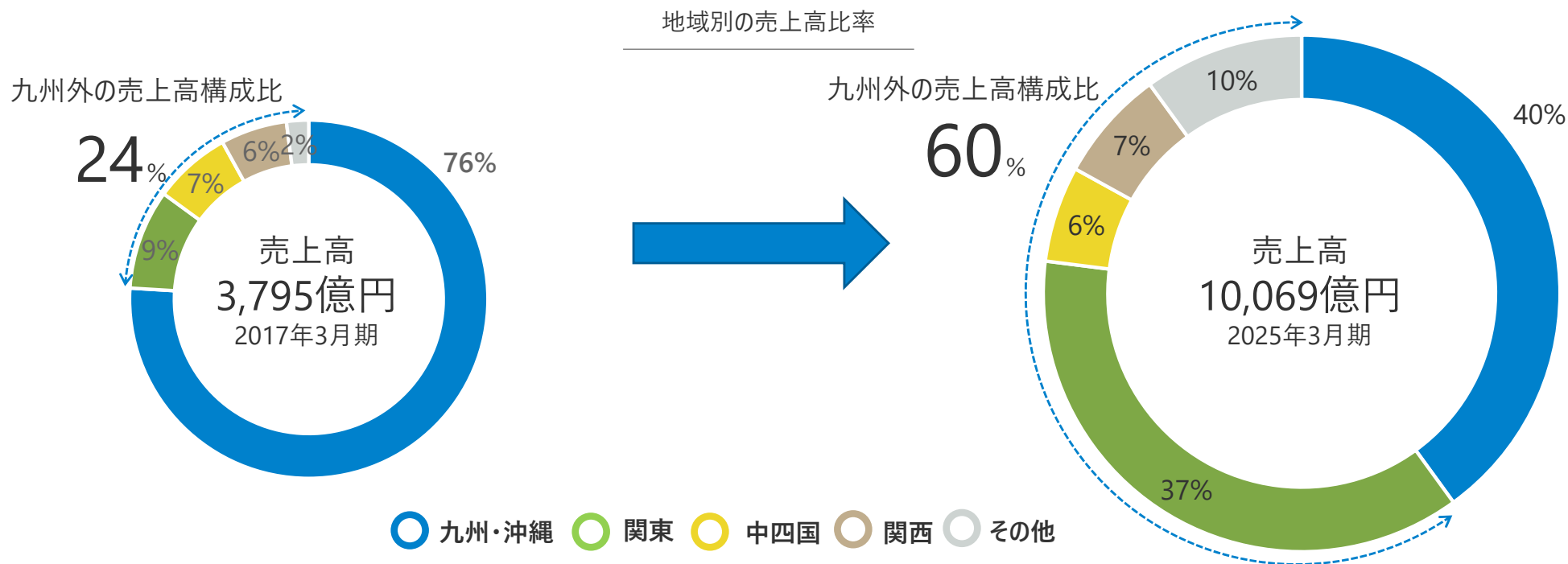


特徴：さらなる成長を求めて全国・世界へ

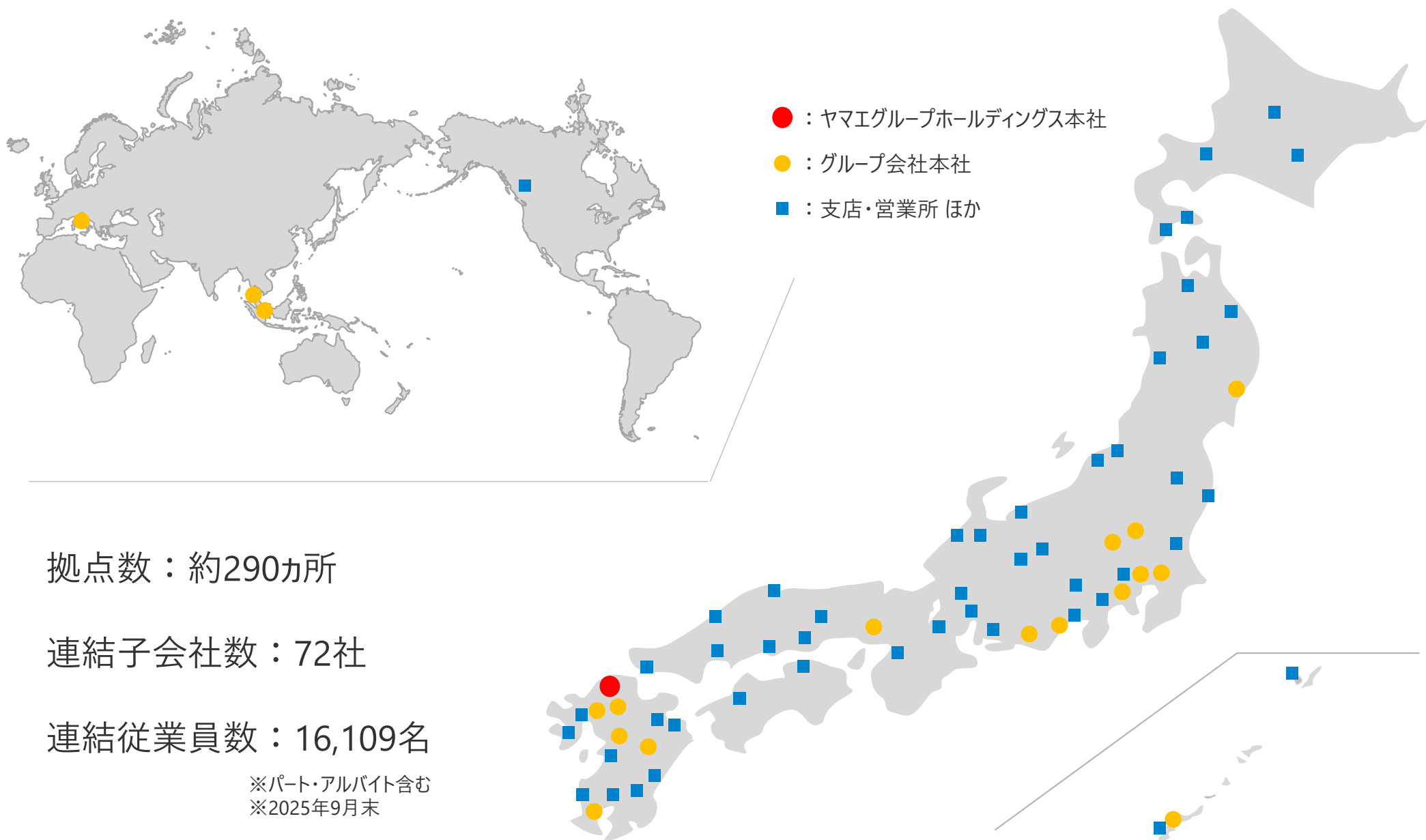
約11,000社の仕入先から商材を発掘・育成し品質確保、安定供給を実施

全国展開を目指す顧客との共生を
核とした事業エリアの拡大

戦略的なM&Aを実施

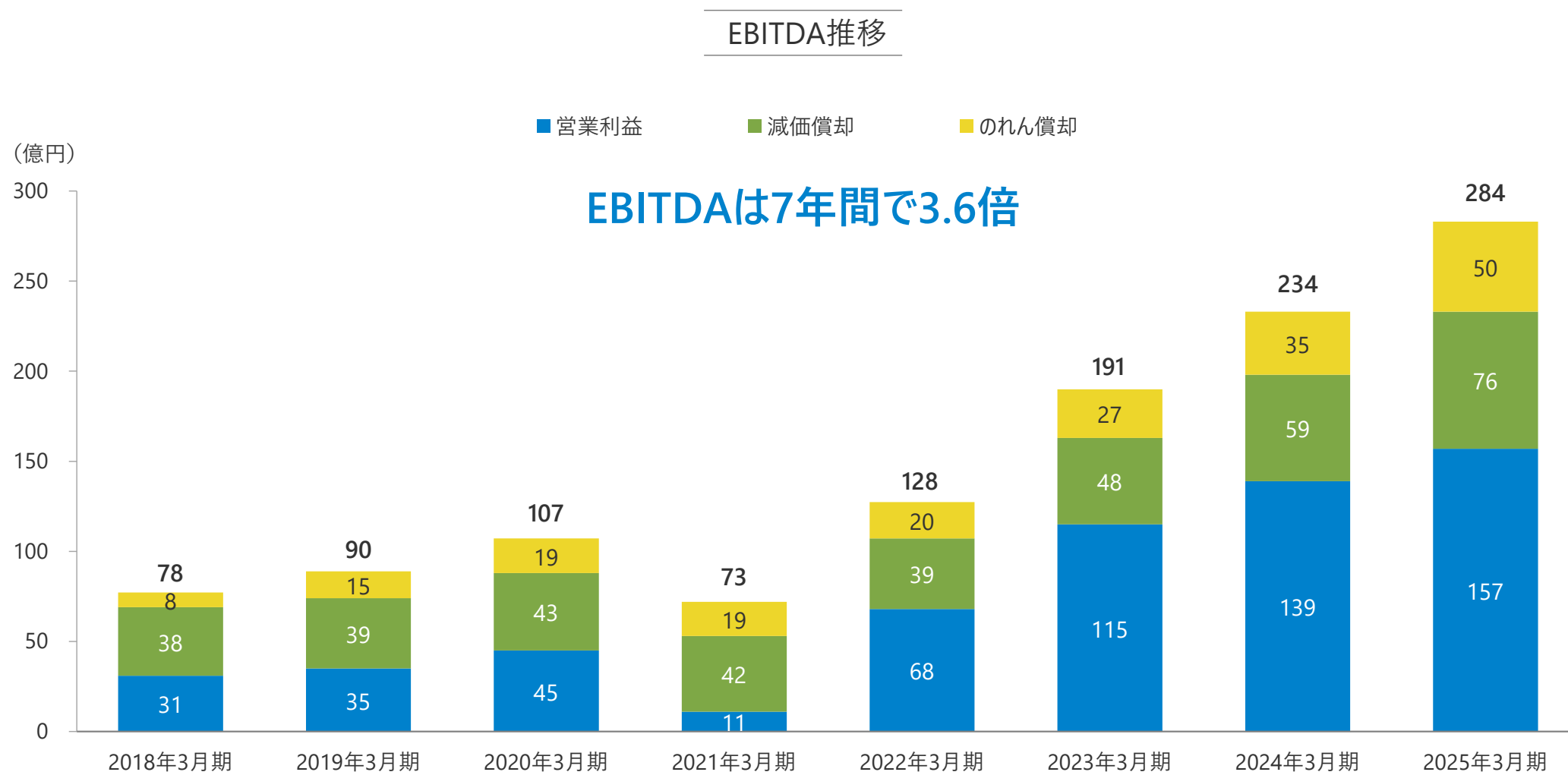


特徴：さらなる成長を求めて全国・世界へ



EBITDAの推移

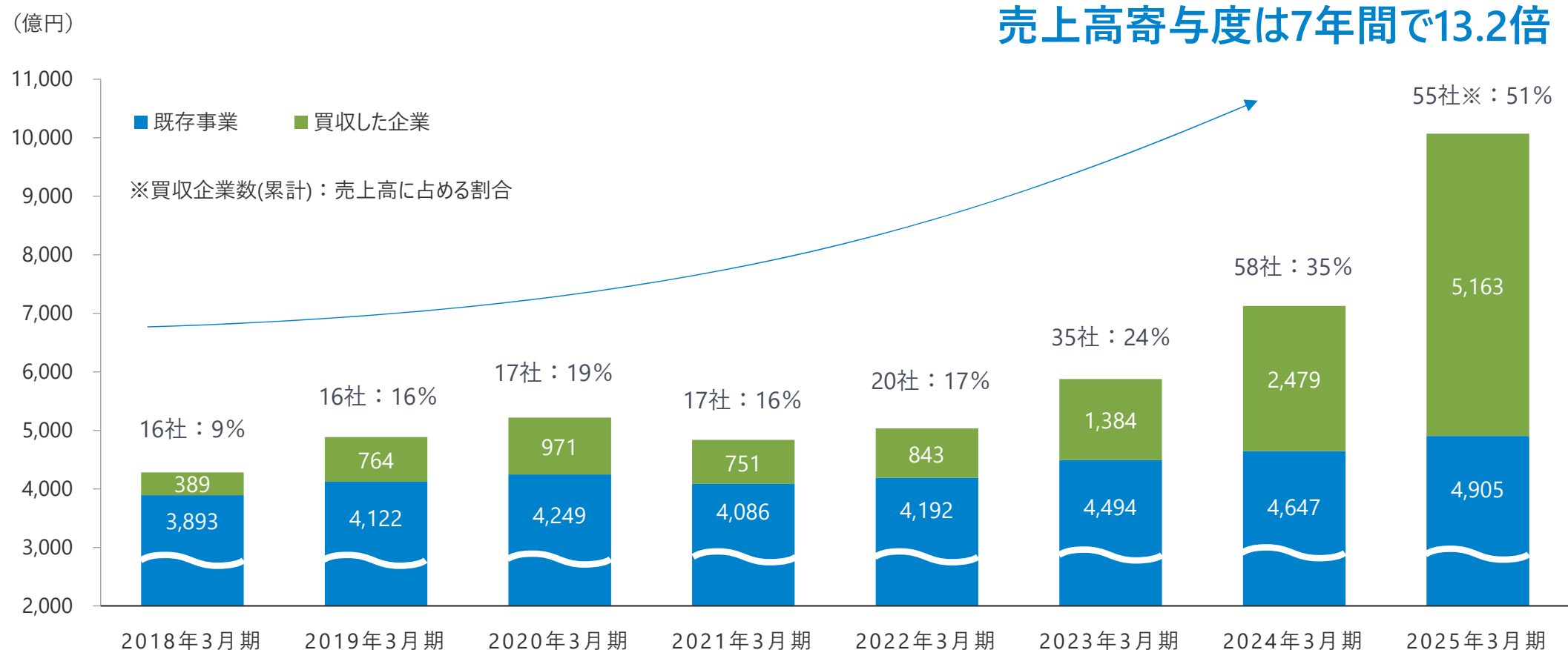
2025年3月期は過去最高



M & Aによる売上高への寄与

積極的なM&Aにより事業領域、取引エリアの拡大

買収した企業による売上高寄与額の合計推移



本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は、様々な不確定要素により異なる場合がございますことをご了承ください。

お問い合わせ

 **ヤマエグループホールディングス**

E-mail

ir@yamaegroup-hd.co.jp